

府政にいどみ、動かした2期目

若者とともに、3年にわたって「ブラックバイト、学費・奨学金実態調査」を行ない、国・府・市への請願が大きく政治を動かす。

京都市内すべての大学門前で「ブラックバイト」「学費・奨学金」実態調査。生の声をパンフレット「REAL 550」にまとめ、国会でも取り上げられて、給付制奨学金スタートの大きな力に。

議会への請願署名は3年間で15,000筆を超えました。「この声にしっかりと応

える府政を！」との論戦に力を尽くす中で、「ブラックバイトは自己責任」「嫌なら大学をやめればいい」などの心ないヤジをはねのけ、府・市・労働局による「ブラックバイト対策協議会」の設置、京都府独自の「奨学金返済支援制度」の創設など、一歩一歩切り開いてきました。



大企業頼みの経済政策から、地域応援の経済政策へ!

ワーキングプア率全国ワースト3位、非正規雇用率全国ワースト3位、商店はピーク時の5万店から2万2000店へ。地域の商店街を回れば、「景気回復」の言葉が地域の実態と大きくかけ離れていることを感じます。

消費税10%への増税に反対し、「中小企業地域振興基本条例」の制定、住宅や商店の「リフォーム助成制度」の創設、「公契約条例」の制定で、地域の中小企業、地場産業を支援し、仕事とお金が回る循環型の経済政策の実現に力を尽くします。



京建労のみなさんと

伏見の街を走る!

- ・大阪北部地震では、府・市議員が力を合わせて「青空相談会」開催!
- ・信号機設置、横断歩道設置、道路の改良など、地域のどんな相談事も現地に足を運んで解決!
- ・府営住宅のエレベーター設置へ住民の方とともに粘り強く働きかける

みんなの声にまっすぐ!

まじめに働き、生きている人が報われない…「このままじゃダメだ!」この思いを原点に、地元・伏見の声はもちろん、府内各地の声に心をよせ、その声とともに全力で走ってきました。

さらに、みなさんとともに、ウソのない政治、憲法が暮らしの隅々に生きる政治の実現に全力でがんばります。いっそうのご支援をよろしくお願いいたします。

profile : 1981年生まれ、37歳。バイオベンチャーでの技術者、労働組合での書記を経て、日本共産党に勤務。京都府議2期、府議会農商工労働常任委員。家族：妻、娘3人。

<http://baba-kohei.jp/>

日本共産党府会議員

ばばこうへい

世代をつなぐ この街から、ともに明日をつくる